



# やまが 図書室だより

2014. 6月号 (NO12)



雨の多い季節になりますが、先人は雨にもいろいろと名前を付けて親しんでいたようです。この『雨の名前』高橋順子(文)佐藤秀明(写)小学館は、日本人が雨にいたく様々な思いを感じることが出来ます。是非、一度ご覧ください。杵築市立図書館所蔵です。



## おはなし会 のおしらせ

\* 6月14日(土) 10時30分から  
\* やまが図書室にて

\* かみしばい『にじになったきつね』

ほか3つ

だれでもさんかできます。まってま〜す!

栽培されるアジサイの仲間、アジサイ(ガクアジサイ)、ヤマアジサイ、西洋アジサイ(ハイドランジア)、外国種のアジサイと四系統あるそうです。

アジサイやヤマアジサイは、日本特有の植物で奈良時代には、栽培されていたようです。西洋アジサイは、日本のアジサイが欧米で品種改良されて逆輸入されたそうです。

# じどうしょしょうかい

## 『おおきくなったらなにになる？』

ディック・ブルーナ(文/絵) まつおか きょうこ(訳) 福音館



© Mercis bv

タイトルどおり、男の子と女の子が大きくなったら、どんな職業にしたいかを話していきます。20以上のなりたいものが、特有の衣装や持ち物で表わされています。

あなたは、なにになりたいかな？

## 『くま！くま！くまだらけ』

ルース・クラウス(作) モリス・セントダツ(絵) 石津ちひろ(訳) 徳間書店



ぬいぐるみをさらいます。男の子は追いかけますが行く先々にぬいぐるみが……どうなることやら！

# 新着本紹介

## 『アウトドアクッキング220メニュー』

太田 潤(著) 大泉書店

012 OUTDOOR  
**アウトドア  
クッキング**

220メニュー



大泉書店

数々のアウトドアクッキングのレシピ本を出版されている太田さんが「太田流アウトドア料理」の決定版レシピを出版されました。

バーベキュー、ダッチオーブン、燻製、鍋、ごはん、デザート。インドアでも作りたくなるレシピ本です。一度お試しを！

## 『異国合戦』

岩井 三四二(著) 講談社



鎌倉時代の文永の役(1274年)と弘安の役(1281年)は、のちに元寇と言われましたが、当時は「異国合戦」と呼ばれました。侵略の矢面に立たされた九州の御家人は北条氏による執権政治の中心、鎌倉への直訴を試みます。先に蒙古に征服され、厳しい搾取のうえに日本侵攻への先兵とされた高麗。そして旺盛に国土を拡大し続ける蒙古の皇帝フビライには、領土拡大以外の思惑があった一。日本が十数万人の異国の軍勢と闘った、二度にわたる侵略と防衛のドラマを、まったく新しい視座から活写します。